



とちぎ  
2014 県政のあゆみ

## 1-2月

### “力強い警察”をアピール

#### 平成 26 年栃木県警察年頭視閲式

栃木県警察では、1月9日、栃木県警察学校において「平成 26 年栃木県警察年頭視閲式」を実施しました。

初めて一般公開したことで、県内外から約 250 人の見学者が来場し、盛況を博しました。

警察本部長を視閲官に、警務部長の総指揮の下、来賓、一般見学者、県警幹部が見守る中、受閲部隊 344 人、車両 41 台、航空機 1 機が勇壮に行進し、力強い警察を県民にアピールしました。



1月

\*\*\*\*\*

### リンクに競う 夢と感動 広がる未来

#### ひかりの郷 日光国体



1月28日から2月2日の6日間、本県では 18 年ぶりとなる冬季国体「ひかりの郷日光国体」を開催しました。大会には、全国から約 3,000 人の選手・監督・役員が参加し、約 25,000 人の観客が来場しました。本県選手団は、アイスホッケー競技で総合優勝、スケート競技で 3 種目の入賞を果たし、地元ボランティアは、来場者を最高のおもてなしでお迎えするなど、とちぎの元気を全国へ発信する素晴らしい大会となりました。

1-2月



## 2-3月

### 大雪被害からの復興

#### 懸命な除雪作業と被災農家の経営再建

2月14日から15日に東日本を襲った大雪では、積雪が宇都宮で 32 センチメートル、奥日光で 129 センチメートルに達するなど、県内各地で観測史上最大の積雪を記録しました。

この影響で道路の通行止めが相次いだことから、早期の復旧に向けて懸命な除雪作業が行われました。

また、いちごやトマトなどの農業用ハウスが多数倒壊し、被害金額が 142 億円を超える甚大な農業被害が発生。被災された農業者の一日も早い経営再建に向け、農漁業災害対策特別措置条例の適用、国の支援策を活用した被災ハウスの撤去・再建の支援、農業者への経営相談や技術指導等に取り組んできた結果、ハウスの再建は進み、順次、営農を再開しています。



大雪で倒壊したハウス



再建されたハウス

\*\*\*\*\*

### ハードルのないチャレンジできる社会へ！

#### 再チャレンジ懇談会



3月8日、県公館において、政府主催による「再チャレンジ懇談会」を開催しました。再就職などの再チャレンジを果たした方やそれを支援した方と稲田朋美再チャレンジ担当大臣、福田知事との間で、地域における再チャレンジの取り組みや現状についての意見交換を行いました。懇談会后、稲田担当大臣は「とちぎジョブモール」や「とちぎ若者サポートステーション」等における就労支援の取り組みについて視察しました。

2月

3月



## 3月

### 復興から力強い成長へ

#### 東日本大震災三周年栃木県式典

東日本大震災の発生から3年が経過した3月11日、県庁において「東日本大震災三周年栃木県式典」を開催しました。式典では、震災で犠牲になられた方々に哀悼の意を捧げるとともに、福田知事が「震災の教訓を風化させることなく、災害に強いとちぎづくりを進める。復興から力強い成長へ取り組んでいく」と決意を述べました。また、会場前には、震災の記憶を伝える「防災パネル」を展示し、多くの出席者に御覧いただきました。



3月

\*\*\*\*\*

### さらなる農村地域の活性化へ！

#### 栃木県グリーン・ツーリズムネットワークの設立



都市住民の多様なニーズに対応し、交流人口の拡大を図るため、県は、3月11日、「栃木県グリーン・ツーリズムネットワーク」を設立しました。

農業はもとより、観光や商工業など、関連する事業者等が連携し、「食べる」「観る」「体験する」「学ぶ」「泊まる」等の要素を有機的に結びつけた「滞在型」のグリーン・ツーリズムを展開していきます。

3月

\*\*\*\*\*

### 宇都宮と県東部のアクセス強化

#### 県道 宇都宮茂木線 芳賀・市貝バイパス全線開通

県東部地域や宇都宮市、鬼怒川左岸の工業団地へのアクセス強化および芳賀町・市貝町市街地における渋滞緩和を目的に、平成8年度から整備を進めてきた芳賀・市貝バイパスが、3月16日、市貝町1.7キロメートル区間の完成により全線開通しました。この道路の開通により、県都宇都宮と県東部地域の交流・連携の強化や、安全で円滑な交通の確保などの整備効果が期待されます。



3月

## 4月

### 観光客の広域周遊促進、滞在性向上を目指して

#### 本物の出会い 栃木バスポート発行開始

観光客により広く、より長く県内を旅行してもらうため、「本物の出会い 栃木バスポート」の発行を4月から開始しました。観光施設・宿泊施設・飲食店等の「おもてなし施設」でバスポートを提示すると割引やプレゼント等の特典が受けられ、スタンプを集めるとバスポートが3段階にステージアップし、各ステージで素敵な賞品が抽選で当たります。バスポートは、県内の観光施設・道の駅・観光案内所等で無料発行しています。



4月

\*\*\*\*\*

### 地域連携教員活動支援事業がスタートしました

#### 地域連携教員活動支援事業



4月から、全公立小・中・県立学校に623名の「地域連携教員」を設置しました。この設置により、地域連携に関する校内体制を整備し、学校と地域が連携した教育活動を組織的・効果的・効率的に取り組むことで、児童生徒の「生きる力」を育成するとともに、地域に根ざした特色ある学校づくりを推進していきます。地域連携教員の指名について、社会教育主事有資格教員を優先としている点は、全国的にみても先進的な取り組みといえます。

4月

\*\*\*\*\*

### とちまるくんが「元気ニコニコ室長」に昇任！

#### とちまるくんの辞令交付式

4月1日、県庁において、とちまるくんの辞令交付式を行いました。栃木県をPRするこれまでの活動が評価され、「栃木県元気ニコニコ係リーダー」から「栃木県元気ニコニコ室長」に昇任しました。

福田富一知事から辞令を交付されたとちまるくんは、少々緊張した様子でしたが「これからも栃木の元氣とニコニコを全国に発信するまる！」と決意を新たにしました。



4月

## 4月

### 県民総スポーツの推進拠点を整備

#### 総合スポーツゾーン整備室の発足

宇都宮市西川田の県総合運動公園とその周辺において計画されている総合スポーツゾーンの整備の本格化に合わせ、4月1日、県土整備部内に「総合スポーツゾーン整備室」を設置しました。同室では、平成34年に本県において開催される二巡目の国民体育大会等を見据え、県民に愛され、県民が誇れる、県民総スポーツの推進拠点となる施設整備を推進していきます。



4月

\*\*\*\*\*

### 県民の安全と安心を確保する

#### 栃木県警察人身安全関連事案対策本部の設置



栃木県警察では、ストーカー・DVなどの恋愛感情等のもつれに起因する暴力的事案や行方不明事案、児童・高齢者・障害者虐待事案等の人身の安全を早急に確保する必要があると認められる「人身安全関連事案」に的確に対処するため、4月1日、警察本部に「栃木県警察人身安全関連事案対策本部」を設置しました。

今後も、関係部署が連携して、被害者の保護対策等被害の未然防止をはじめ、加害者への警告・検挙など、その防止に全力を尽くしていきます。

4月

\*\*\*\*\*

### 本県初の全員参加方式による学力調査

#### とちぎっ子学習状況調査実施

県教育委員会は4月22日、本県初の全員参加方式による県版学力調査「とちぎっ子学習状況調査」を実施しました。本調査は、児童生徒一人ひとりの学力向上を目的としており、県内公立学校(小・中学校、特別支援学校)547校の小学校4・5年生、中学校2年生、計51,497人が参加しました。



4月

## 5月

### 水害に備えて

#### 第63回利根川水系連合・総合水防演習

5月17日、宇都宮市道場宿鬼怒川において、国土交通省、利根川水系1都6県および宇都宮市による「第63回利根川水系連合・総合水防演習」を開催しました。第1部では水防訓練(水防工法、炊き出し訓練等)、第2部では救出救護訓練(県警、陸上自衛隊等)などが行われ、約2万人(一般見学者を含む)の方々に参加していただきました。



5月

\*\*\*\*\*

### さあ！みんなで楽しく健康づくり

#### 健康長寿とちぎづくり推進条例施行記念イベント



4月に「健康長寿とちぎづくり推進条例」が施行されたのに合わせ、5月18日、県総合文化センターにおいて、施行記念イベントを開催しました。当日は、記念講演会やトークショーが行われたほか、ホールには健康づくり関係者による多くの体験ブースが設置され、講演後には、マラソンランナー市橋有里さんと県庁周辺のウォーキングを行いました。「健康長寿日本とちぎ」を目指して、自らの健康について考えるきっかけとしてもらえるようなイベントとなりました。

5月

\*\*\*\*\*

### 第77回国民体育大会に向けて

#### 国体の県準備委員会を設立

平成34年秋に本県で開催される国民体育大会の準備を進めるため、5月19日、県内市町・各関係機関・団体の代表者260名からなる「第77回国民体育大会栃木県準備委員会」を設立しました。会長の福田知事からは、県民の叡智とエネルギーを結集し、総合優勝(天皇杯・皇后杯の獲得)を目指すことが表明されました。総会では、県民総参加により、本県の多彩な魅力を全国に発信する大会を目指すとした基本方針等が決定されました。



5月



## 5月

### 足尾鉍毒事件ゆかりの地を御視察 天皇后両陛下が県内私的御旅行

天皇后両陛下が5月21日・22日の両日、私的御旅行として1泊2日の日程で来県し、渡良瀬遊水地や足尾の松木溪谷など、足尾鉍毒事件ゆかりの地を視察されました。21日には、渡良瀬遊水地のほか、田中正造に関する展示が豊富な佐野市郷土博物館を訪れ、正造の遺品や日記、明治天皇への直訴状などを見学されました。日光金谷ホテルにご宿泊後、22日は松木溪谷を訪れました。足尾の山々の再生状況を視察され、わたらせ渓谷鐵道のトロッキ列車で新緑を御覧になりました。  
写真：足尾銅橋(上)、わたらせ渓谷鐵道のトロッキ列車



5月



## 5-6月

### 広げよう“緑づくりの環” 第52回栃木県植樹祭

5月24日、上三川町蓼沼親水公園において「栃木県植樹祭」が開催されました。本県の緑化運動の中心的行事であり県内各市町村を持ち回りで開催してきた県植樹祭は、今回を持って全市町村での開催が一巡し、これまでに約2万本の植樹が行われました。平成27年度からは、県内各地の緑づくり等のイベントを統一テーマのもとに緑づくりのキャンペーンとして展開する「栃木きらめ木プロジェクト」にと装いを変えます。一人ひとりの緑づくりを県全体に広げ、緑豊かな郷土づくりをさらに進めていきます。



5月

\*\*\*\*\*

### 「山の日」が法制化

#### 山の日をつくろう！シンポジウム



5月27日、県総合文化センターにおいて「山の日をつくろう！シンポジウム」を開催しました。パネルディスカッションで、栃木県にゆかりがあり、山と関わりの深い方々によりとちぎの山の魅力や山の日について活発な意見交換が行われたほか、プロスキーヤーの三浦雄一郎さんが「最高齢エベレスト登頂への道のり」と題して講演。約1,200人の参加者が山の日に対する理解を深めました。

なお、「山の日」は5月23日に国民の祝日(8月11日)として制定され、平成28年から施行されることとなりました。

5月

\*\*\*\*\*

### 今市事件の被疑者を選捕

#### 栃木・茨城両県警察合同捜査本部

栃木・茨城両県警察の合同捜査本部は6月3日、今市事件の被疑者として32歳の男を殺人容疑で逮捕しました。

本事件は、平成17年12月1日、当時7歳の吉田有希さんが被疑者に連れ去られ、殺害後に茨城県内の山中へ遺棄された残忍かつ痛ましい凶悪事件。警察は、県民の皆さまから寄せられた情報などに基づき、8年半にわたる捜査を粘り強い捜査の結果、この事件を解決しました。

改めて、亡くなられた吉田有希さんのご冥福をお祈りいたします。



6月

## 6月

### 「とちぎのきのこ」の魅力を全国に とちぎのきのこ大使を任命

6月5日、県庁において「とちぎのきのこ」の安全性やおいしさなどを県内外にPRする「とちぎのきのこ大使」および「おいしいきのこ届け隊」の任命式を行いました。

「とちぎのきのこ大使」には、昨年同様、リンク栃木プレックスの田臥勇太(たぶせゆうた)選手が任命され、「おいしいきのこ届け隊」には、隊長の「とちまるくん」ほか、4名の隊員が任命されました。



6月

### 県内最大、167社が参加

#### 2015 とちぎ求人企業合同説明会



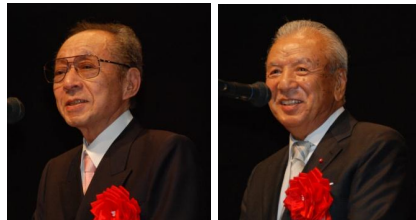
6月10日、マロニエプラザにおいて「2015 とちぎ求人企業合同説明会」を開催しました。県内で実施している就職イベントとしては最大級を誇ります。本年は、昨年を47社上回る167社が参加(リーマンショック後最大)するなど、雇用情勢の改善がうかがえます。出席した724名の学生たちは、企業の人事担当者に対して、事業内容や本年度の採用方法などについて熱心に質問していました。

6月

### 12年ぶりの名誉県民誕生!

#### 栃木県名誉県民

6月15日の「県民の日」、作曲家の船村貞さん(左)とジャズサクソ奏者の渡辺貞夫さんを名誉県民として表彰しました。名誉県民の誕生は12年ぶりとなります。お二人は平成14年にそろって県民栄誉賞を受賞しており、今回もお二人そろっての受章となりました。お二人は、長年国内外で活躍され、併せて本県魅力を広く発信されてきたほか、地元への強い愛着を持ち、県民との交流に努められるなど、その卓絶した功績が、まさに名誉県民にふさわしいものと評価されました。



6月

## 7月

### 本県産食品の市場可能性を調査

#### シンガポールテストマーケティング

現地消費者の嗜好やニーズを把握し、県産品の海外販路開拓を図るため、7月11日から14日までの4日間、シンガポールにおいて「テストマーケティング」を実施しました。公募した県内食品関連企業・団体19社の商品77品目を、シンガポールのショッピングモールでテスト販売するとともに、来場者に商品を試食していただき、味・価格・容量・パッケージ等についてのアンケート調査を行いました。



7月

### とちぎ子どもの未来創造大学がよいよ開校

#### とちぎ子どもの未来創造大学スタートアップ講座



県内の小学校4年生～中学校3年生を対象とした「とちぎ子どもの未来創造大学」を初めて開校するにあたり、7月12日、県総合文化センターにおいて、各講座の始まりである「スタートアップ講座」を開催。約1,400名が来場しました。

特別講座では、宇宙飛行士の山崎直子さんが、宇宙飛行士になったきっかけや訓練の様子などについて話し、子どもたちは、自分の興味・関心をもったことについて、さらに学んでいきたいと感じたようです。

7月

### 暑い夏を元気に楽しむ

#### 食の夏まつり～ジェラートサマーフェスタ in 県庁～

県内各地の農産物を使った多彩なジェラートや6次産業化商品などの提供を通して、農村の活性化と栃木県の元気創出を図るため、7月25日、県庁において、食の交流イベントを開催しました。

ジェラートのブースでは、野菜を用いた「ヘルシージェラート」をはじめ、約80種類のジェラートの食べ比べや、農業者自らが加工したラスクやジャム等をトッピングして楽しむ「ハッピートッピング」など、ジェラートの新たな魅力を発信。また、新鮮夏野菜や地元のお酒、農業者の6次産業化商品の販売も行われ、多くの来場者で賑わいました。



7月



県庁来館者 200 万人到達  
認定証と記念品を贈呈

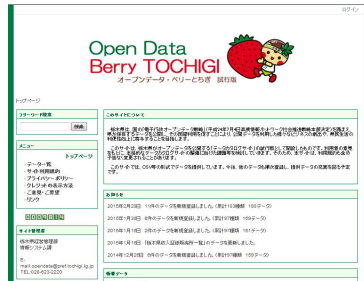
平成 20 年 1 月のオープン以来、多くの皆さまにご利用いただいている栃木県庁舎の来館者が、8 月 8 日、200 万人に到達しました。200 万人目となった宇都宮市在住の手塚さんには、15 階の展望ロビーで知事から認定証と記念品が贈られました。また、来館者数が栃木県人口にほぼ等しい 200 万人に到達することを記念し「到達日予想クイズ」を実施したところ、1,400 通を超えるご応募をいただきました。



8月

\*\*\*\*\*

とちぎのデータの加工・二次利用が可能に  
「オープンデータ・ベリーとちぎ」開設



県が保有する公共データを、コンピュータで加工しやすい形式でインターネット上に公開する専用サイト「オープンデータ・ベリーとちぎ」(<http://tochigiken.jp/>)の試行版を、8 月 25 日に開設しました。掲載しているデータは、原則として誰でも自由に加工・二次利用ができます。今後は、掲載データを順次追加していく予定であり、県内経済の活性化や県民との協働が促進されることを期待しています。

8月

\*\*\*\*\*

拉致被害者の早期救出を願って  
拉致問題を考える国民の集い

栃木県人権教育・啓発推進県民運動強調月間に伴い、北朝鮮当局による日本人拉致問題への関心を一層高めもらうため、8 月 26 日、県総合文化センターにおいて「拉致問題を考える国民の集い in とちぎ」を開催しました。当日は、拉致問題担当大臣出席のもと、拉致被害者家族会の方々の講演と映画「拉致 私たちは何故、気付かなかったのか！」の上映を行い、多くの参加者の方に、国民一丸となって拉致問題に取り組まなければならないことへの理解を深めてもらうことができました。



8月

災害に備えて

栃木県・下野市総合防災訓練

8 月 31 日、国分寺運動公園において、県と下野市との共催で総合防災訓練を実施しました。東日本大震災の教訓を踏まえ、警察・消防・自衛隊等が連携した捜索・救助をはじめ、地元の自主防災組織や小・中学生による初期消火・避難、DMAT(災害派遣医療チーム)による救助、ライフライン復旧、災害時の応援協定に基づく緊急物資輸送など、さまざまな訓練が行われ、約 100 団体、1,300 人が参加しました。



8月

\*\*\*\*\*

世界大会メダリストを表彰  
栃木県スポーツ功労賞

5 月・8 月に開催された世界選手権における本県出身のメダリスト 3 選手に対し、広く県民に希望と活力を与えてくれた功績と栄誉を讃え、栃木県スポーツ功労賞を授与しました。5 月に受賞したのは、世界卓球選手権東京大会(団体戦)に出場し銀メダルを獲得した本県出身の平野早矢香選手。平野選手は、日本チームの主力選手として日本の 31 年ぶりの銀メダル獲得に貢献しました。ロンドンオリンピックの銀メダル獲得に続いて 4 回目の受賞となりました。



5月・8月



8 月に受賞したのは、第 12 回パンパシフィック水泳選手権(オーストラリア・ゴールドコースト)において 6 種目に出場、全て決勝進出し、金メダル 2 個、銀メダル 3 個、8 位入賞と優秀な成績を収めた萩野公介選手と、第 32 回世界柔道選手権大会(ロシア・チェリャビンスク)に出場し、男子個人戦 66kg 級で金メダルを獲得(3 連覇)した海老沼匡選手。萩野選手は、その後もアジア大会に出場し、金メダル 4 個を含む 7 種目全てでメダルを獲得し、大会 MVP を獲得するなどマルチスイマーとして年間を通じて活躍しました。海老沼選手の世界柔道選手権大会 3 連覇は 2003 年大阪大会の井上康生選手以来、日本男子 5 人目、日本男子軽量級では初の快挙でした。



## 9月

### ファナック(株)の本県進出決定

#### みぶ羽生田産業団地

9月2日、県はファナック(株)との間で、みぶ羽生田産業団地の分譲中の土地および今後造成予定の全ての土地69.4ヘクタールの売買を約する基本合意書を取り交わしました。

ファナック(株)は、工作機械用コンピュータ数値制御装置や産業用ロボット等の分野で卓越した技術を有する世界トップクラスの企業であり、同社の進出決定は、本県産業の活性化等に寄与してくれるものと期待されます。



9月

### 「風景」から栃木県をアピール

#### 奥日光で夕景を鑑賞するイベントを開催

中禅寺湖に沈む美しい夕日を楽しんでもらうため、9月20日から28日にかけて、湖畔にある「イタリア大使館別荘記念公園」と「中禅寺湖畔ポートハウス」の開館時間を2時間延長し、ジャズのコンサートや歴史ガイドツアー等を行いました。夕景を背景に、カクテルを飲みながらジャズコンサートを堪能してもらうなど、奥日光の夕景の魅力をアピールしました。



9月

### 「健康長寿日本一とちぎ」を目指して

#### 『健康長寿とちぎづくり推進県民会議』を設立

9月3日、「健康長寿とちぎづくり県民運動」を推進するため、知事を会長とし、市町・団体や事業者等の80団体による県民会議が設立されました。

設立総会では、会員全員が健康づくりの気運の醸成に積極的に取り組むことを確認するとともに、肥満者が多く、脳卒中死亡率が高いという本県の健康課題を踏まえ「身体を動かそうプロジェクト」と「栃木県脳卒中啓発プロジェクト」の2つを重点的に推進することが決定されました。



9月

### インターネットを通じて事業資金調達

#### クラウドファンディング普及啓発セミナー



9月24日から26日にかけて、トコトコ大田原(ほか県内2か所)において「栃木県クラウドファンディング普及啓発セミナー」を開催しました。クラウドファンディングは、起業家やベンチャー企業等が、インターネットを通じて自らのプロジェクト(新商品・新サービスの開発等)を公開し、広く一般の方々から事業資金を調達する仕組みです。新たな事業に取り組もうとする事業者や一般の方々など約120名が参加し、その仕組みについて理解を深めました。

9月

### 栃木の新ブランド魚

#### プレミアムヤシオマス誕生!

エサに工夫を凝らし、おいしさ成分であるオレイン酸の含有量を高めた新ブランド魚が水産試験場で誕生し、9月9日、「プレミアムヤシオマス」と命名されました。口当たりがよく、さわやかな香りで、マス本来のおいしさを味わえることが特徴です。

優れた品質を安定的に消費者へ届けるため、県と生産者が集まり、県内の著名料理人のアドバイスを受けながら、オレイン酸含有量や肉色など、7項目の品質基準を決定しました。養魚場で育てた魚は事前に品質検査を実施し、品質基準を超えたものだけが「プレミアムヤシオマス」のロゴマーク付きで出荷されます。



9月

### 中山間地域の魅力を満喫!

#### 中山間地域魅力体験ツアー

9月27日・28日、農山村地域の魅力やボランティア活動を体験できる「栃木を感じる農村体感ツアー 1泊2日旅」を八溝地域で実施しました。

首都圏などから約20人が参加し、爽やかな秋空の下、茶摘みのお手伝いや果物の収穫体験、地元の方々との交流など、中山間地域の魅力がたっぷり詰まった旅となりました。このようなツアーは初めての試みでしたが、一人でも多くの方に中山間地域のファンになっていただけることを期待しています。



9月



## 9-10月

### とちぎ発のヒット商品を目指して

#### ヒット商品創出テストマーケティング

9月から11月にかけて、「ヒット商品創出テストマーケティング」を「とちまるショップ」など3会場で実施しました。これは、「フードバレーとちぎ」の今年度の新規事業であり、「とちぎ発のヒット商品」の創出を目指すため、開発中の商品の味や量目、パッケージデザインなどについて消費者の意見を調査するもので、県内の食品加工メーカー18社が参加し、県内外の消費者から参考となる貴重な御意見を多数いただきました。



9-11月

\*\*\*\*\*

### 子ども若者等に関する相談窓口を設置

#### 子ども若者・ひきこもり総合相談センターがオープン

10月1日、ひきこもり、ニート、不登校等の社会生活を円滑に営む上で困難を有する子ども、若者等に関する相談窓口である「栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター（愛称：ポラリス☆とちぎ）」が宇都宮市内にオープンしました。

10月2日には関係者による開所式が行われ、福田富一知事から「愛称のポラリス（北極星）のように、相談者の道しるべとなるよう祈念する」とあいさつがありました。



10月

\*\*\*\*\*

### シニア世代の社会参加を応援

#### とちぎ生涯現役シニア応援センター「ぶらっと」がオープン

10月1日、シニア世代のボランティアから就労までの多岐にわたる社会参加活動についての相談にワンストップで対応する「とちぎ生涯現役シニア応援センター（愛称：ぶらっと）」が宇都宮市内にオープンしました。県では、「ぶらっと」を起点として、意欲と能力のあるシニア世代の方々が、その知識と経験を活かして地域社会の支え手として、健康で誇りをもって生涯を送ることのできる「生涯現役社会」の実現を目指していきます。



10月

## 10月

### 咲かせよう！ 長寿の花を 栃木路で

#### ねんりんピック栃木2014

10月4日から7日までの4日間、常陸宮同妃両殿下の御臨席を賜り“咲かせよう！ 長寿の花を 栃木路で”をテーマに、第27回全国健康福祉祭とちぎ大会（愛称「ねんりんピック栃木2014」）を開催しました。大会では、全国から参加した主に60歳以上の選手が、スポーツや文化の交流大会で熱戦を繰り広げたほか、健康や福祉、生きがいつ



くりに関するさまざまなイベントを開催し、観客等を含め約41万人が参加しました。選手の皆さまには、大会を通じ本県の魅力を十分に満喫していただき、栃木ならではの“いいもの”を全国に発信することができました。



10月

\*\*\*\*\*

### 大規模災害に備える

#### 茶臼岳噴火を想定した救助訓練を実施

栃木県警察では、10月9日、那須岳山岳救助隊と合同で火山災害を想定した救助訓練を実施しました。

訓練では、「茶臼岳が噴火し、被災者が山頂付近に取り残されている」との想定に基づき、有毒ガス検知器や金属探知機等を活用した被災者の捜索、ストレッチャーによる被災者搬送などの訓練を実施し、火山災害発生時における対処能力の向上を図りました。



今回の訓練は、9月に起きた長野県御嶽山の噴火被害を受けて実施したもので、今後とも、災害時の迅速な活動ができるよう各種の訓練等に取り組んでいきます。

10月

# 10月

## 障害者の自立と社会参加の促進

### 県障害者スポーツ大会

10月12日、県総合運動公園などにおいて「第10回栃木県障害者スポーツ大会」を開催しました。県内最大の障害者のスポーツ大会に1,700人を超える選手が県内各地から参加。陸上、卓球、アーチェリーなど9競技でカー杯頑張り、勇気と感動を与えてくれました。また、第10回大会の記念イベントとして行われた「ポッチャ」と「卓球バレー」には、訪れた人々も参加するなど、障害者スポーツの体験を通して楽しく交流を深めました。



10月

## 県のブランド力向上に向けた提言

### とちぎ未来大使と知事との意見交換会

本県のブランド力向上に向けた提言をいただくため、10月25日、県庁において、本県の魅力発信や元気なとちぎづくりに御協力をいただいている「とちぎ未来大使」と知事との意見交換会を開催しました。33名のとちぎ未来大使が出席し、「海外からの誘客に向けて、標識等を外国語表記にすべき」、「旅で記憶に残るのは食なので、とちぎの食を集めた場所をつくっては」など、県内外で活躍されている経験を活かした、さまざまな提言をいただきました。



10月

\*\*\*\*\*

## シンガポールで県産農産物等をPR

### 知事のトップセールス



知事と農業団体のトップは、海外における県産農産物や地酒等の加工食品の販路開拓を図るため、10月15日から10月18日にかけてシンガポールを訪問しました。国際見本市（Oishii JAPAN 2014）や現地百貨店の店頭でPR活動を行うとともに、飲食店グループや日系百貨店等を訪問し、売り込みや意見交換を行いました。

10月

\*\*\*\*\*

## 食と農の魅力が満載！

### 第30回「とちぎ“食と農”ふれあいフェア」



10月25日・26日、県庁と周辺施設において「とちぎ“食と農”ふれあいフェア2014」を盛大に開催しました。

今年のテーマは「ふるさとの魅力再発見！とちぎブランド大集合！」。本県農産物のブランド力向上の牽引役である「とちぎ和牛」や「なすひかり」をはじめ、県内各地の自慢の農産物や特産品の販売、農業農村に関する体験などで、とちぎの“食と農”の魅力を発信しました。

今回は30回目の節目であったことから、「とちぎ牛の豪快焼き」や「30メートルの太巻きづくり」を実施したほか、釜戸炊きご飯や農村レストラン等によるご当地自慢のそばの提供などもあり、多くの来場者楽しんでいただきました。

10月

\*\*\*\*\*

## 県民の大切な財産を守ろう

### 特殊詐欺撲滅県下一斉キャンペーンの実施

栃木県警察では、10月15日、多くの県民の皆さまに特殊詐欺の現状を周知して、被害の防止に向けた気運を高めるため、市町や金融機関等とも連携し、県内全域において「特殊詐欺撲滅県下一斉キャンペーン」を実施しました。

被害者の大半は高齢者であり、その手口を知っていても被害に遭っている例が多いことから、家族間で特殊詐欺について話し合ってもらうなど、「家族の絆」によって被害を防止できるよう働き掛けました。



10月





## 10-11月

### 道の駅の取り組みについて考える

10月

#### 全国「道の駅」連絡会総会・シンポジウムの開催

10月28日・29日、那須町において「第3回全国『道の駅』連絡会・シンポジウム」を開催しました。特徴ある道の駅の取り組み事例や「道の駅第2ステージへ」と題したパネルディスカッションが行われ、全国から参集した約1,000人の道の駅関係者により、活発な情報交換が行われました。

また、会場には県内外の「道の駅」により販売コーナーが設けられ、新鮮な農産物やお菓子などを求める大勢の人で賑わいました。



\*\*\*\*\*

### 地元の酒で乾杯！

10月

#### とちぎ 地元の酒で“乾杯”フェスタ 2014



1月に施行された「とちぎの地元の酒で乾杯を推進する条例」の周知を図るため、10月29日、オリオンスクエアにおいて「とちぎ地元の酒で“乾杯”フェスタ 2014」を開催しました。会場では日本酒やビール、ワインなど県内産の約50種類の酒や地元グルメの販売、涼風花さんやダイヤモンド☆ユカイさんによるトークショー、県内飲食店等からのウェブ中継を行ったほか、「めざせ1万人！みんなで乾杯プロジェクト」を実施。目標の1万人を達成し、会場は大いに盛り上がりしました。

\*\*\*\*\*

### 文化振興に貢献

11月

#### 文化功労者表彰

県では、毎年、本県の文化振興に多大な貢献をされた方々を栃木県文化功労者として表彰しており、11月6日、県公館において表彰式を行いました。

平成26年度の県文化功労者には、本県の建築文化の調査・研究に御尽力された岡田義治さん(左)と、舞踊(バレエ)の指導、普及、発展に御尽力された橋本陽子さんが選ばれました。第1回表彰(昭和24年)以来の受章者は、合計141人(学術36人、芸術75人、その他30人)になりました。



## 11月

### ご当地グルメが大集合

11月

#### とちぎ元気グルメまつり THE FINAL in 真岡

食の魅力を通じた観光誘客の促進や風評被害の払拭を目的に、11月8日・9日、井頭公園において、「とちぎ元気グルメまつり THE FINAL in 真岡」を開催しました。県内各地の魅力あるグルメが勢揃いしたイベントに2日間で約5万8千人の方が来場し、グルメを堪能しました。今回は、県内各地域の34のグルメがエントリー。来場者による投票の結果、「真岡いちご飯バーガー」(真岡市)が栄えあるグランプリに輝きました。



\*\*\*\*\*

### 大規模テロに備える

11月

#### 栃木県国民保護共同実動訓練

11月10日、大規模テロ発生時の各機関の機能確認や連携強化を目的として、国、宇都宮市と共同で、本県で初めてとなる国民保護共同実動訓練を実施しました。

訓練は、JR宇都宮駅での化学剤散布と宇都宮市中央卸売市場での爆発物設置という想定のもと、消防や警察、自衛隊、医療機関など25の関係機関から約700名が参加し、発災現場や病院、避難所等の各訓練会場において初動対応や救出・救助、応急救護、避難所運営等の訓練を実施しました。



## 11-12月

### 子育て支援と虐待防止に向けて 子育て支援県民のつどい

11月

子育ての喜びを感じてもらおうとともに、児童虐待への関心を高めてもらえるよう、11月16日、オリオンスクエアにおいて「子育て支援県民のつどい」を開催しました。シンポジウム、ミニコンサートのほか、式典では、各市町が児童虐待防止の啓発に使用したオレンジリボンのたすきを集めてのセレモニーや子育てにやさしい事業所顕彰が行われました。企業や団体のブースも出展され、延べ7,000人が来場しました。



\*\*\*\*\*

### 特措法施行後、初の対策本部訓練 新型インフルエンザ等対策本部訓練

11月



11月25日、新型インフルエンザ等対策特別措置法施行後、初めてとなる対策本部訓練を実施しました。訓練では、新型インフルエンザが海外で発生し、政府対策本部が設置されたとの想定の下、県対策本部を設置するとともに、本部会議を開催し、対応状況と対応方針の確認を行いました。

\*\*\*\*\*

### 広域的な交通を整備

#### 国道119号宮環・下川俣陸橋の完成供用

12月

一般国道119号宮環・下川俣陸橋(4車線、約1.0km)が12月5日に開通しました。本路線は、宇都宮環状道路の一部を構成し、広域的な交通を担う重要な道路です。本陸橋の完成により、当該交差点の渋滞緩和や円滑な交通の確保、物流の効率化などの整備効果が期待されます。



## 12月

### 「スカイベリー」いよいよ本格販売 都内でPRイベントを開催

12月

県農業試験場いちご研究所が17年の歳月をかけ、10万株以上から選び抜いたいちご新品種「スカイベリー」が、今シーズンから本格販売となりました。

この本格販売をアピールするため、12月9日、東京都において、PRイベント「いちご王国とちぎ Christmas Skyberry Party ~スカイベリーシーズン到来~」を開催しました。当日は、「いちご王国とちぎ」の国王に扮した福田富一知事が女優の河北麻友子さん、モデルの筑井美佑輝さんをお迎えし、スカイベリータワーの点灯式やスカイベリーの魅力を伝えるトークセッションを行いました。また、熊谷喜八さん、音羽和紀さんがスカイベリースイーツを展示・紹介し、スカイベリーの魅力をアピールしました。





# 12月

## エボラ出血熱の発生に備え、県と自治医科大学附属病院が連携

12月

### 患者発生時の対応に係る実地訓練

12月15日、県と自治医科大学附属病院との共催で、「エボラ出血熱」等の発生を想定した訓練を実施しました。訓練では、保健所や自治医科大学附属病院、県警など約80人が参加し、感染が疑われる患者から県南健康福祉センターに連絡があったとの想定の下、患者の自宅から自治医科大学附属病院の感染症病室への移送、診察、検体採取・搬送までの手順を確認したほか、防護服の着脱や移送車両消毒等の訓練を実施しました。



\*\*\*\*\*

## 女性活躍に向け提言書を提出

12月

### 栃木県女性活躍推進会議



栃木県女性活躍推進会議の座長を務めた末廣啓子宇都宮大学教授が、12月17日、知事へ提言書を提出しました。会議は、本県のさらなる女性の活躍推進に向け、7月から計3回開催され、県内3カ所で開催されたフォーラム等での県民の意見も反映し提言をまとめました。県では、この提言を踏まえ、女性が活躍しやすい社会づくりに取り組んでいきます。

\*\*\*\*\*

## 女性の力を活かす

12月

### 女性の活躍加速化大会

12月19日、パルティとちぎ男女共同参画センターにおいて「女性の活躍加速化大会～女性の力を企業の力に～」を開催しました。これは、県と地域の経済団体等が連携して取り組む「TOCHIGIで輝く☆『働くウーマン』プロジェクト」の今年の集大成となります。第1部では、プロジェクトで実施したセミナー等を受講した企業経営層や女子高生による参加報告、第2部では、(公財)21世紀職業財団会長の岩田喜美枝さんの講演、続くパネルディスカッションでは、女性の活躍に関する現状や課題について活発な意見交換が行われ、参加した企業経営層や働く女性等約250名が女性活躍について理解を深めました。



## 栃木県の魅力発信に向けて

12月

### とちぎ女子's(ベリーズ)委員会。が企画提案

県庁若手女性職員によるプロジェクトチーム「とちぎ女子's(ベリーズ)委員会。」が、12月24日、知事へ企画提案書を提出しました。このチームは、若い女性の視点や自由な発想をとちぎの魅力発信につなげようと発足したものです。結成時に知事から「とちぎの魅力を全国に知ってもらおうべ！」などの指令を受け、インパクトある33の企画案を提案しました。さらに、チームの提案により有志若手職員で制作した栃木県PR映像をお披露目しました。



# とちぎ 県政の あゆみ 2014

月	日	できごと
1月	1	「とちぎの地元の酒で乾杯を推進する条例」の施行
	9	栃木県農業士・女性農業士・名誉農業士認定式
	13	JR 山手線ラッピング電車による県産農産物の安全安心PRの実施(2月9日まで)
	18	人権講演会 in 芳賀
	20	こどもエコクラブ壁新聞コンテスト審査会
	22	栃木県民防災の集い
	24	外務省主催「地域の魅力発信セミナー」参加(東京都)
	24	第14回栃木県教育研究発表大会(25日まで)
	27	ねんりんピック栃木2014 250日前イベント
	27	中国バイヤー招聘事業(30日まで)
2月	28	国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会「ひかりの郷 日光国体」(2月2日まで)
	29	とちぎ食と農の展示・商談会2014
	3	栃木県農業青年研究大会
	6	平成25年度栃木県森林・林業コンクール表彰式
	6	第6回栃木県元気な農業コンクール表彰式
	7	とちぎ花フェスタ2014 in さの(9日まで)

2月	8	栃木県文化振興大会
	9	地域医療フォーラム(両毛地区)
	12	スーパーマーケット・トレードショー2014 出展(東京ビッグサイト、14日まで)
	13	栃木県食品商談会(香港)
	13	第2回栃木県農業成長戦略検討会議
	14	隊友会との災害協定締結式
	14	環境とみどりの県民大会
	14	記録的な大雪により県管理道路32路線通行止めに。復旧に向け懸命な除雪(～15日)
	18	とちぎ就職支援合同面接会
	19	“フードバレーとちぎ”観光地商談会(那須地区)
3月	23	栃木県総合型地域スポーツクラブ交流会
	25	スカイベリースイーツコンテスト2014
	3	自殺対策強化月間 県内一斉街頭キャンペーン
	6	矢板市に係る原木生しいたけ(施設栽培)出荷制限の一部解除
	8	第3回再チャレンジ懇談会および現地視察
	11	東日本大震災3周年栃木県式典
	11	栃木県グリーン・ツーリズムネットワークの設立
	12	平成25年度とちぎ産業活力大賞表彰式
	13	あいおいニッセイ同和損害保険(株)からの防災対策用品(避難所運営訓練セット)寄贈式
	13	(一社)日本建設機械レンタル協会栃木支部との災害時協定締結式
4月	13	ジャパンソルト(株)との災害時協定締結式
	14	“フードバレーとちぎ”農商エビデンスマッチング会
	15	廃棄物処理施設見学バスツアー(8月8日、11月29日にも開催)
	16	県道 宇都宮茂木線芳賀・市貝バイパス全線開通
	20	栃木県農地中間管理機構の創設
	23	国道293号馬頭バイパス供用開始
	26	第3回栃木県農業成長戦略検討会議
	31	とちぎボランティアNPOセンター設立10周年記念誌発行
	1	「森づくりに関する協定」締結(ホームック(株))

4月	1	健康長寿とちぎづくり推進条例の施行
	1	「本物の出会い 栃木」春の観光キャンペーン(6月30日まで)
	1	総合スポーツゾーン整備の本格始動 国体準備室発足(平成34年に本県で開催する第77回国民体育大会に向けて)
	1	春の交通安全県民総ぐるみ運動オープニングセレモニー
	3	春の交通安全県民総ぐるみ運動オープニングセレモニー
	3	栃木県農業大学校入学式
	4	緑化啓発活動や県のイメージアップ活動を行う「マロニエメイツ」任命式
	4	自閉症啓発コンサート
	4	「本物の出会い 栃木」春の観光キャンペーン・オープニングセレモニー
	5	春の交通安全県民総ぐるみ運動(15日まで)
5月	6	春の交通安全県民総ぐるみ運動(15日まで)
	17	鹿沼市に係る原木生しいたけ(施設栽培)出荷制限の一部解除
	18	春季苗木配布会(県庁・ミツバツツジ300本無料配布)
	20	道の駅サシバの里いちかい 供用開始
	22	とちぎっ子学習状況調査実施(本県初の全員参加方式による県版学力調査)
	22	栃木県地球温暖化防止活動推進委員囀状交付式
	23	栃木県地球温暖化防止活動推進委員囀状交付式
	24	林業経営コンクール
	28	ミヤコタナゴ試験放流
	7	ねんりんピック栃木2014 150日前イベント
6月	7	ねんりんピック栃木2014 150日前イベント
	10	第28回栃木県看護大会及び第24回「看護の日」記念行事
	11	ねんりんピックとちぎ2014(県大会、6月8日まで)
	14	消費者のつどい
	14	「森づくりに関する協定」締結((株)エイチワン)
	16	第63回利根川水害連合・総合水防演習
	17	奥日光いきものつながり調査会(平成27年1月まであわせて4回)
	18	健康長寿とちぎづくり推進条例施行記念イベント
	18	健康長寿とちぎづくり推進条例施行記念イベント
	19	とちぎの元気な森づくり県民会議総会
5月	19	ねんりんピック栃木2014 実行委員会第3回総会
	19	ねんりんピック栃木2014 実行委員会第3回総会
	19	第77回国民体育大会栃木県準備委員会設立総会・第1回総会
	19	第77回国民体育大会栃木県準備委員会設立総会・第1回総会

5月	20	被災者生活再建支援制度変更協定締結
	20	「エコ農業とちぎ」実践宣言・応援宣言の募集開始
	21	天皇皇后両陛下が県内私的御旅行(22日まで)
	21	フードバレーとちぎ推進協議会総会
	22	「緑の募金」受領式(獨協医科大学)
	22	栃木県アンテナショップ「とちまるショップ」2周年記念イベント
	22	「栃木県道路メンテナンス会議」を設立、道路付属物の点検義務化(法定化)に対応
	23	栃木県芸術祭(11月23日まで)
	23	「省エネ応援団」初回登録者通知書交付式
	23	第77回国民体育大会栃木県競技力向上対策本部設立総会および第1回本部会議
6月	24	第52回栃木県植樹祭(上三川町)
	25	とちぎの環境美化県民運動県民統一行動
	27	市町村長会議
	27	山の日をつくろう!シンポジウム
	29	「大規模災害時における公共土木施設の復旧体制に関する連携会議」合同情報伝達訓練を実施
	2	不法投棄パトロール出発式
	5	とちぎのきのこ大使・おいしいきのこ届け隊任命式、おいしいきのこ届け隊による店頭キャンペーン(平成27年3月末まで)
	6	栃木県障害者保養センター那珂川苑宿泊利用者50万人達成
	8	浙江省投資貿易商談会(中国、11日まで)
	10	とちぎ求人企業合同説明会
6月	15	12年ぶりの名誉県民誕生!(船村徹氏、渡辺貞夫氏)
	15	栃木県の日記念イベント
	15	とちぎナイスハートバザール in けんちょう
	15	とちぎナイスハートバザール in けんちょう
	15	田園ウォーキング(いい芳賀いちご夢街道)～サシバの里と観音山梅の里を歩こう!～
	18	インディアナ州副知事一行来県
	25	スカイパトロール(10月、12月にも実施)
	26	ねんりんピック栃木2014 100日前イベント
	26	ねんりんピック栃木2014 100日前イベント
	26	栃木県ほ場整備連絡協議会20周年記念大会



月	日	できごと
6月	27	栃木県スポーツ功労賞表彰式(平野早矢香選手)
	29	男女共同参画を考える「とちぎ県民のつどい」
	30	農地中間管理機構による借受希望者の公募開始
7月	1	中小企業事業継続計画(BCP)策定支援セミナー
	1	とちぎ農業ビジネススクール開講式
	2	第48回交通安全子ども自転車大会
	3	とちぎの技術ブランド“栃木県フロンティア企業”を認証
	5	とちぎグローバル人材育成プログラム キックオフ講演会
	9	芳賀町に係る原木生しいたけ(露地栽培)出荷制限の一部解除
	9	関東ブロック農村青少年クラブプロジェクト実績発表会
	11	シンガポールテストマーケティング(シンガポール、14日まで)
	12	とちぎ子どもの未来創造大学開校(高等教育機関、民間企業、県研究機関等が連携し、県内の小学4年生~中学3年生までに講座を提供)
	13	田園ウォーキング(歴史とロマンのかんぴょう街道)~暮らしに息づく“かんぴょう”、壬生町北部を歩こう!~
	18	栃木県・益子町防災図上訓練
	19	東日本大震災復興支援「井頭公園一万人プールリニューアル1周年イベント」(8月2日にも開催)
	25	献血功労者表彰式
	25	食の夏まつり~ジェラートサマーフェスタ in 県庁~
	28	栃木県障害者技能競技大会(とちぎアピリンピック)
	29	平成27年度愛鳥週間ポスター原画コンクール表彰式
	29	とちぎ企業立地・定着促進セミナー(東京都)
30	国が指定廃棄物処分場の詳細調査候補地として塩谷町寺島入の国有林を提示	
30	とちぎナイスハートバザール in ララスクエア宇都宮(31日まで)	

7月	31	東京オリンピック等キャンプ地誘致 知事が英国大使館を訪問しトップセールス	
	1	農業の6次産業化シンポジウム	
	4	学校関係緑化コンクール審査会	
	8	県内の大学等高等教育機関に学ぶ外国人留学生を対象に県有文化施設無料入館を開始	
	8	栃木県庁来館者200万人到達	
	11	奥日光カレッジ(青少年対象の奥日光の湿原等の学習会、12日まで)	
	14	国際食品見本市「FOOD EXPO 2014」出展(香港、16日まで)	
	15	ねんりんピック栃木 2014 50日前イベント	
	17	田園ウォーキング(足利佐野めめん街道)~自然豊かな夏の名草で爽やかな風を感じよう!~	
	20	とちぎのヘルシーグルメ選手権 2次審査会で入賞作品を決定	
	22	「山の日」をつくろう栃木県連絡協議会臨時総会	
	22	国民体育大会関東ブロック大会総合開会式(大会は6月15日~12月14日)	
	23	地方分権・地方自治フォーラム	
	23	農業試験場公開デー	
8月	25	「オープンデータ・ベリーとちぎ」(試行版)開設	
	25	食品表示セミナー	
	25	台湾キャラバン隊派遣事業(29日まで)	
	26	拉致問題を考える国民の集い in とちぎ	
	27	第54回栃木県公衆衛生大会、第52回栃木県公衆衛生学会、平成26年度救急医療週間記念大会	
	28	芳賀町、さくら市に係る原木生しいたけ(施設栽培)出荷制限の一部解除	
	28	第20回栃木県民福祉のつどい	
	31	栃木県・下野市総合防災訓練	
	9月	2	ファナック(株)と、みぶ羽生田産地土地売買に関する基本合意書を締結
		3	健康長寿とちぎづくり推進県民会議設立
4		ねんりんピック栃木 2014 30日前イベント	
4		ねんりんピック栃木 2014 栃木県選手団結団式	
4		とちぎのきのこフェア(11月30日まで)	
7		那須クリーンキャンペーン&清掃登山	

7月	7	田園ウォーキング(餃子の街 宇都宮ベジフル街道)~初秋の農村風景と石蔵のある町並み、宇都宮市北部を歩こう!~	
	9	新ブランド魚「プレミアムヤシオマス」命名	
	9	自殺予防週間	
	10	県内一斉街頭キャンペーン	
	10	足利市・野木町の新産業団地開発に係る調査主体決定	
	11	とちぎ技術展示商談会 in Honda	
	11	若者自立支援ネットワーク会議開催	
	12	国民体育大会本大会結団式(総合教育センター)	
	13	栃木県民スポーツ・レクリエーションフェスティバル開催イベント(交流大会は6月~平成27年3月)	
	18	(株)セーブオンと災害時協定・包括的連携協定締結	
	19	ねんりんピック栃木 2014 15日前イベント	
	19	秋の交通安全県民総ぐるみ運動「交通安全の火」分火式	
	20	子どもたちの木工工作コンクール表彰式	
	20	奥日光で夕景鑑賞イベント開催(28日まで)	
9月	20	ヒット商品創出テストマーケティング(道の駅しもつけ、21日まで) ほか2回	
	21	とちぎ木材フェスティバル「もくもくまつり2014」	
	21	秋の交通安全県民総ぐるみ運動(30日まで)	
	21	発達障害セミナー(とちぎリハビリテーションセンター)	
	27	第37回少年の主張発表栃木県大会	
	27	第11回なんびょうサポートとちぎのつどい	
	27	中山間地域魅力体験ツアー~栃木を感じる農村体感ツアー 1泊2日旅~(28日まで)	
	28	田園ウォーキング(たかはら山麓水街道)~豊かな水の恵みを求め、さくら市喜連川を歩こう!~	
	10月	1	とちぎのきのこフェア(11月30日まで)
		1	とちぎ生涯現役シニア応援センター「ぶらっと」開所

6月	1	栃木県子ども若者・ひきこもり総合相談センター(愛称 ポラリス☆とちぎ)開所
	1	台湾観光誘客拠点機能業務委託開始
	1	グローバル人材確保合同企業説明会
	2	栃木県子ども・若者支援地域協議会設立
	3	ねんりんピック栃木 2014 前日祭
	4	ねんりんピック栃木 2014(7日まで)
	7	多田羅沼自然環境保全地域における特別地区(野生動植物保護地区)の指定
	9	第13回とちぎ食品安全フォーラム(放射線物質と食品に安全性について)
	11	エコ・もりフェア2014
	12	県民の森秋祭り
	12	第10回栃木県障害者スポーツ大会
	14	栃木県旅行商品販売促進観光説明会開催(東京都)
	15	いじめ対策推進関係条例施行
	16	第4回交通安全高齢者自転車大会
7月	16	元気な森づくりの日
	16	第27回きのこ料理コンクール
	16	シンガポール知事トップセールス(17日まで)
	16	国際見本市(Oishii JAPAN2014 シンガポール)(18日まで)
	19	渡良瀬遊水地外来植物除去活動
	19	フレッシュファーマーズマルシェ2014
	19	県民スポーツ大会(26日にも開催)
	20	健康長寿とちぎづくり推進大会
	21	第1回栃木県次期プラン策定懇談会
	22	栃木県スポーツ功労賞表彰式(海老沼匡選手)
22	「緑の募金」受領式(ダイドードリンコ(株))	
22	優良木材展示会(鹿沼市など31日まで)	
23	第14回全国障害者スポーツ大会	
23	「長崎がんばらんば大会」栃木県選手団結団式	
8月	23	小麦新品種「HQ10」発表
	24	那須塩原市、日光市、鹿沼市に係る原木生しいたけ(施設栽培)出荷制限の一部解除
	24	栃木県障害者文化祭「カルフルとちぎ2014 こころのつどい」(25日まで)
	25	とちぎ未来大使と知事との意見交換会
	25	くすりと健康の週間イベント
	25	「お薬相談・展示会」(26日まで)

月	日	できごと	
10月	25	とちぎ“食と農”ふれあいフェア2014 ～ふるさとの魅力再発見！とちぎブランド大集合！～(26日まで) [同時開催]栃木県伝統工芸品展2014	
	25	とちぎ食育推進大会(26日まで)	
	28	全国「道の駅」シンポジウム in 那須(29日まで)	
	29	とちぎ 地元の酒で“乾杯”フェスタ2014	
	29	平成26年度技能五輪全国大会・全国アビリンピック栃木県選手団結団式	
	30	育林コンクール(31日まで)	
	30	とちぎ企業誘致セミナー(東京都)	
	31	栃木県防災会議(栃木県地域防災計画の改定)	
	11月	1	とちぎ県民協働フェスタ2014(NPOや企業等による社会貢献活動の紹介、情報交換)
		1	第14回全国障害者スポーツ大会「長崎がんばらば大会」に栃木県選手団派遣(3日まで)
2		栃の葉国体記念第32回健康マラソン	
6		文化功労者表彰式	
6		“フードバレーとちぎ”売り込み商談会	
7		緑化推進キャンペーン名称選定委員会	
7		栃木県伝統工芸品展 in 青山(東京都、19日まで)	
8		第6回「介護の日」フェスティバル in とちぎ	
8		とちぎ元気グルメまつり THE FINAL in 真岡(9日まで)	
8		とちぎものづくりフェア・とちぎものづくり技能競技大会・産技大祭	
8		県営土地改良事業の換地業務に係る感謝状贈呈式	
9		奥日光ラムサール条約湿地保全シンポジウム	
9		高次脳機能障害セミナー(とちぎリハビリテーションセンター)	
9		田園ウォーキング(日光例幣使そば街道)～農山村の伝統を求め、鹿沼市永野を歩こう！～	
10	栃木県国民保護共同実動訓練		
10	ごみの散乱防止と3Rを進めるためのポスターコンテスト審査会		

10月	12	栃木県農業士・女性農業士活動研究集会(13日まで)
	13	栃木県青少年健全育成成功労者等表彰式
	13	栃木県職業能力開発促進大会
	13	栃木県農業担い手躍進大会
	14	有害鳥獣捕獲強化・安全確保キャンペーン(30日まで)
	14	世界糖尿病デー ブルーライトアップフェスタ in パルティ 2014
	15	ヒューマンフェスタとちぎ2014 in 鹿沼(人権啓発イベント)
	16	子育て支援県民のつどい
	17	栃木県食品商談会及びミッション団派遣(香港、18日まで)
	11月	18
19		栃木県薬事工業会創立40周年記念大会
19		METALEX 2014(タイ、22日まで)
20		よい歯のコンクール表彰式
20		栃木県農業担い手躍進大会
21		あいおいニッセイ同和損害保険(株)からの防災対策用品(防災ヘルメット)寄贈式
21		第6回栃木県交通・生活安全安心県民大会
22		生物多様性普及啓発講座(29日にも実施)
22		農大祭(23日まで)
25		新型インフルエンザ等対策本部訓練
12月	29	心豊かな青少年を育む県民のつどい in 鹿沼市
	30	地域医療フォーラム(南那須地区)
	5	栃木県心の輪を広げる障害者理解促進事業「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間のポスター」表彰式
	5	とちぎナイスハートバザール in けんちょう
	5	にら新品種「ゆめみどり」発表
	5	国道119号宮環・下川俣陸橋供用開始スカイベリーPR イベント「いちご王国とちぎ Christmas Skyberry Party～スカイベリーシーズン到来～」
	9	那須塩原市に係る原木生しいたけ(施設栽培)出荷制限の一部解除
	10	那珂川町に係る原木生しいたけ(施設栽培)出荷制限の自粛解除

12月	11	年末の交通安全県民総ぐるみ運動(31日まで)
	11	下塩原第2トンネル貫通
	15	エボラ出血熱患者発生時の対応に係る実地訓練
	16	栃木県芸術祭表彰式
	17	栃木県の女性活躍推進のための提言書提出
	17	栃木県スポーツ功労賞表彰式(萩野公介選手)
	17	第52回栃木県統計大会
	19	女性の活躍加速化大会～女性の力を企業の力に～
	19	「ジュニア知事さん」表彰式(小学4～6年生から「もし知事になったら」をテーマに作文を募集)
	22	(株)アクティオとの災害時協定締結式
24	「とちぎ女子's(ベリーズ)委員会。」企画提案書提出	





**とちぎ県政のあゆみ 2014**

平成 27 年 3 月 15 日発行

編集・発行／栃木県県民生活部広報課

〒320-8501 栃木県宇都宮市塙田 1-1-20

☎ 028-623-2192 FAX 028-623-2160